

豊山教学振興会賞の授与

平成十五年度教学振興会賞、教相部門の賞は飯塚秀譽氏、事相部門の賞は塚越秀成氏に、布教部門の賞は該当者なし、また功労賞は川崎信定氏に、それぞれ授与された。

教相部門受賞の飯塚秀譽氏は、『Mañjuśrīmūlakalpa』の研究に励み様々な成果をあげ、また豊山派宗学研究所研究員として活躍されている等々が評価され認められた。

事相部門授賞の塚越秀成氏は、真言宗最高の法要である後七日御修法をはじめ多くの法要に出仕し、また豊山派事相研究所研究員としても事相研究に精進されており、それらが認められた。

功労賞受賞の川崎信定氏は、永年にわたり教学大会紀要欧文タイトルの添削など教学振興会に対して会の発展のために大きく寄与されてこられた。特筆すべきは、前回開催された智豊合同教学大会には、金百万円もの净財を教学振興のために当会に寄付されているこ

とである。現在は筑波大学名誉教授・東洋大学教授として、さらには仏教学関係の学会の役員等を勤められており、これらのこととは豊山派研究者、さらには後継者養成の為に大きく貢献されていることでもある。よつてその功績が讃えられて贈られた。

豊山教学振興会役員名簿

会長	大塚 恵章
副会長	鈴木 道雄
理事	北條 賢三
	加藤 精一
	鶴 晃秀
	根岸 栄宏
	菅野 秀浩
林 中川 亮勝	小野塚 幾澄 山田 昭全 田中 文盛

彙 報

常任理事

松崎惠水
栗山秀純

豊山教学振興会規約

(名 称)

1、本会は豊山教学振興会と称する。

(事務局)

2、本会は事務局を東京都文京区大塚5丁目40番8

号 真言宗豊山派宗務所内に置く。

(目的)

3、本会は豊山教学ならびに広く仏教文化に関連のある学術研究およびその普及をはかることを目的とする。

(事業)

4、本会は下記の事業を行う。

- (1) 教学大会の開催
- (2) 紀要の発行
- (3) 研究会の開催
- (4) その他必要な事業

(会員)

5、本会の会員は左の3種とし、真言宗豊山派所属